

「七十七キャピタル第3号投資事業有限責任組合」の投資実行について (株式会社New Space Intelligence)

株式会社七十七銀行（代表取締役頭取 小林 英文）は、七十七キャピタル株式会社（代表取締役社長 今野 晃）とともに組成した「七十七キャピタル第3号投資事業有限責任組合」から、株式会社New Space Intelligence（本社 山口県宇部市、代表取締役 長井 裕美子、以下「対象企業」といいます。）に対する投資を実行いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 投資概要

対象企業は、異なる地球観測衛星データの校正・統合技術を民間で唯一サービス化しているベンチャー企業です。近年、人工衛星の打上げが急増し、幅広い領域で衛星データ利活用が検討されていますが、異なる衛星のデータは、センサーの仕様、高度、気象等の条件により横断的に比較することが困難であるという課題があり、宇宙産業拡大のボトルネックとなっています。

対象企業は、衛星データフォーマットを統一する技術を確立した世界唯一の民間企業で、トンネルや上下水管等の社会インフラ、離島、山間部、災害等のモニタリングや、農業・鉱山開発等のモニタリングなど、様々な目的に応じて最適な衛星を組み合わせ、データを提供するサービスの社会実装を目指しています。

本ファンドは、衛星データの利活用を加速させる対象会社のビジネス拡大を支援し、持続可能な社会実現に向けて取り組んでまいります。

2. 対象企業概要

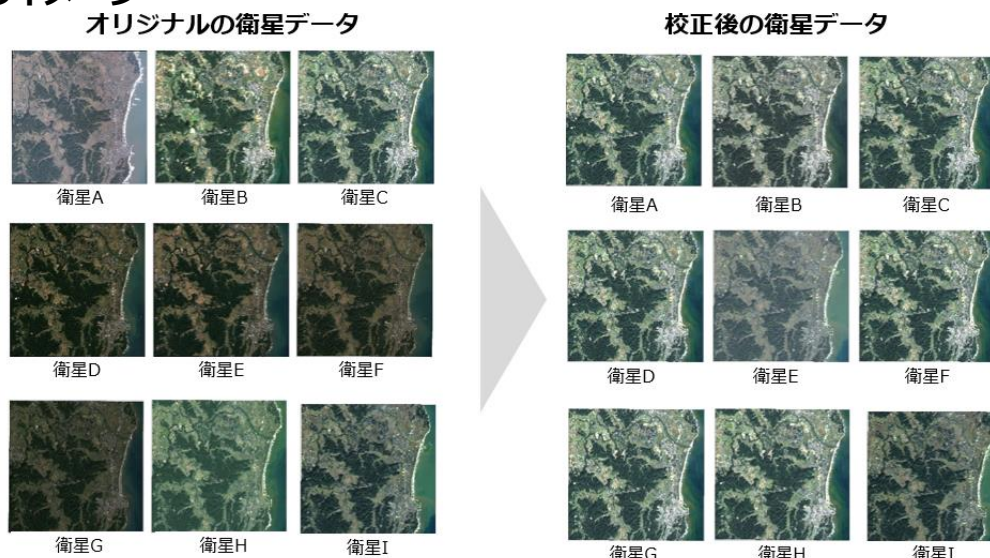
- | | |
|-----------|----------------------------|
| (1) 社名 | 株式会社New Space Intelligence |
| (2) 本社所在地 | 山口県宇部市大字西岐波329番22 |
| (3) 代表者 | 代表取締役 長井 裕美子 |
| (4) 設立 | 2021年11月 |
| (5) 事業概要 | 観測衛星データ校正・解析サービス |

3. 投資内容

- | | |
|-----------|------------|
| (1) 投資手法 | 株式 |
| (2) 投資金額 | 30百万円 |
| (3) 投資実行日 | 2026年3月13日 |



4. 校正のイメージ

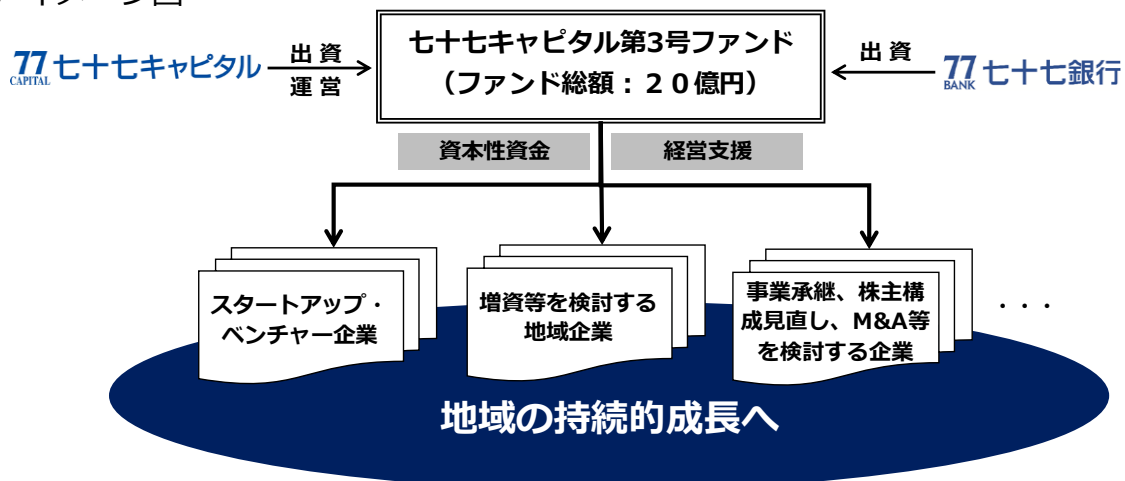


5. 「七十七キャピタル第3号投資事業有限責任組合」について

(1) ファンドの概要

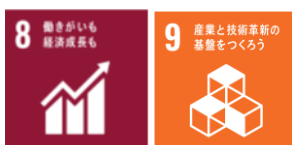
正式名称	七十七キャピタル第3号投資事業有限責任組合
設立日	2025年11月18日
規模	20億円
出資者	無限責任組合員：七十七キャピタル株式会社、 有限責任組合員：当行
存続期間	12年間

(2) イメージ図



以上

(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。